



臨床検査医学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2020-05-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2000927

Sugimoto M, Takagi T, Suzuki R, Konno N, Asama H, Sato Y, Irie H, Watanabe K, Nakamura J, Kikuchi H, Waragai Y, Takasumi M, Hashimoto M, Hashimoto Y, Hikichi T, Ohira H. Push vs pull method for endoscopic ultrasound-guided fine needle aspiration of pancreatic head lesions: Propensity score matching analysis. *World Journal of Gastroenterology*. 201807; 24(27):3006-3012.

Hayashi M, Kawana S, Sekino H, Abe K, Matsuoka N, Kashiwagi M, Okai K, Kanno Y, Takahashi A, Ito H, Hashimoto Y, Ohira H. Contrast uptake in primary hepatic angiosarcoma on gadolinium-ethoxybenzyl-diethylenetriamine pentaacetic acid-enhanced magnetic resonance imaging in the hepatobiliary phase. *World Journal of Hepatology*. 201801; 10(1):166-171.

仲野 宏, 阿部宣子, 野田 勝, 作山美郷, 村上祐子, 星 信大, 岡野舞子, 立花和之進, 吉田清香, 喜古雄一郎, 橋本優子, 森谷卓也, 大竹 徹. 乳腺被包型乳頭状癌の1例. *癌と化学療法*. 201812; 45(13):1869-1871.

片平正隆, 横川哲朗, 三浦俊輔, 中村裕一, 鈴木 聡, 及川雅啓, 喜古雄一郎, 西野一三, 竹石恭知. 抗ミトコンドリア抗体陽性筋炎に合併した非虚血性心不全の1例. *心臓*. 201810; 50(10):1138-1144.

臨床検査医学講座

論 文

〔原 著〕

Ohira T, Takahashi H, Yasumura S, Ohtsuru A, Midorikawa S, Suzuki S, Matsuzuka T, Shimura H, Ishikawa T, Sakai A, Yamashita S, Tanigawa K, Ohto H, Kamiya K, Suzuki S; Fukushima Health Management Survey Group. Associations between Childhood Thyroid Cancer and External Radiation Dose after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident. *Epidemiology*. 201807; 29(4):e32-e34.

Midorikawa S, Ohtsuru A, Murakami M, Takahashi H, Suzuki S, Matsuzuka T, Shimura H, Ohira t, Suzuki S, Yasumura S, Yamashita S, Ohto H, Tanigawa K, Kamiya K. Comparative Analysis of the Growth Pattern of Thyroid Cancer in Young Patients Screened by Ultrasonography in Japan After a Nuclear Accident. *JAMA Otolaryngology-Head & Neck Surgery*. 201801; 144(1):57-63.

Shimura H, Sobue T, Takahashi H, Yasumura S, Ohira T, Ohtsuru A, Midorikawa S, Suzuki S, Fukushima T, Suzuki S, Yamashita S, Ohto H; Thyroid Examination Unit of the Radiation Medical Center for the Fukushima Health Management Survey Group. Findings of Thyroid Ultrasound Examination Within 3 Years After the Fukushima Nuclear Power Plant Accident: The Fukushima Health Management Survey. *Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism*. 201803; 103(3):861-869.

Nakaya T, Takahashi K, Takahashi H, Yasumura S, Ohira T, Ohto H, Ohtsuru A, Midorikawa S, Suzuki S, Shimura H, Yamashita S, Tanigawa K, Kamiya K. Spatial analysis of the geographical distribution of thyroid cancer cases from the first-round thyroid ultrasound examination in Fukushima Prefecture. Scientific Reports. 201812; 8(1):17661.

〔総説等〕

志村浩己. 2)甲状腺のトピックスー福島県県民健康調査「甲状腺検査」が明らかにした小児・若年者の甲状腺超音波所見. INNERVISION. 201806; 33(6):20-23.

泉川公一, 富田隆志, 西村信弘, 丹羽 隆, 高山和郎, 大花 昇, 草間文子, 飛田征男, 根ヶ山清, 松田淳一, 勝見真琴, 佐藤智明, 徳江 豊, 村上啓雄. 日本の国公立大学附属病院における注射用抗菌薬使用の現状と課題. 日本化学療法学会雑誌. 201811; 66(6):738-748.

志村浩己. 甲状腺特異的転写因子. 日本甲状腺学会雑誌. 201804; 9(1):92.

志村浩己. 甲状腺超音波検査で発見される微小癌の取扱い. 日本内分泌・甲状腺外科学会雑誌. 201806; 35(2):82-86.

志村浩己. 小児甲状腺の超音波診断 小児における甲状腺結節・がんの疫学. 乳腺甲状腺超音波医学. 201801; 7(1):27-31.

著 書・訳 書

Schüz J, Togawa K, Ahn HS, Auvinen A, Bauer AJ, Brito JP, Davies L, Kesminiene A, Laurier D, Ostroumova E, Pacini F, Reiners C, Shinkarev S, Thomas G, Tronko M, Vaccarella S, Carr Z, Ilbawi A, Shimura H, Clero E, Franceschi S, Perez M, Sauvaget C, Sauvaget C. Thyroid Health Monitoring after Nuclear Accidents (IARC Technical Publication No. 46). Lyon, France: International Agency for Research on Cancer; 2018.

志村浩己. 単純性甲状腺腫. In: 福井次矢, 高木 誠, 小室一成 総編集. 今日の治療指針 私是这样治療している 2018 年版. 東京: 医学書院; 201801. p.758.

大花 昇. 培養検査（分離培養, 炭酸ガス培養）. In: 微生物検査の初心者トレーニング法 教育プログラムによる迅速・確実な指導法（臨床と微生物 45 巻増刊）. 東京: 近代出版; 201810. p.533-536.

研究発表等

〔研究発表〕

遠藤由美子, 堀越裕子, 鈴木智世, 佐藤ゆかり, 佐久間信子, 羽田良子, 山寺幸雄, 志村浩己, 小林 淳, 及川雅啓, 國井浩行, 竹石恭知. 経皮的心房中隔閉鎖術後の体表心エコー評価の重要性. 第 27 回ふくしま心エ

コ－研究会; 20180407; 福島. 福島医学雑誌. 68(2):143-144.

Hanzawa Y, Endo S, Kaneko H, Ito Y, Sasaki Y, Yamadera Y, Shimura H. Evaluation of LOCI technology-based thyroid blood tests: comparisons with the ECLIA and LC/MS/MS methods. チェリーブロッサムシンポジウム 2018 盛岡; 20180419-21; 盛岡.

岩館 学, 松本佳子, 大河内千代, 立谷陽介, 鈴木 聡, 水沼 廣, 中村 泉, 志村浩己, 内野真也, 鈴木眞一. HRPT2 遺伝子異常を認めた副甲状腺機能亢進症頸腫瘍症候群の 3 例. 第 91 回日本内分泌学会学術総会; 20180426-28; 宮崎. 日本内分泌学会雑誌. 94(1):321.

遠藤さゆり, 半沢雄助, 金子裕眠, 佐々木義和, 山寺幸雄, 伊藤祐子, 志村浩己. 甲状腺マーカー(TSH, FT3, FT4)測定試薬について 2 社の比較検討. 第 67 回日本医学検査学会; 20180512-13; 浜松.

金子裕眠, 半沢雄助, 遠藤さゆり, 伊藤祐子, 佐々木義和, 山寺幸雄, 志村浩己. 化学発光酵素免疫装置アキュラシードを用いた甲状腺マーカーの基礎的検討. 第 67 回日本医学検査学会; 20180512-13; 浜松.

大戸 斉, 高野希美, 川畑絹代, 只野光彦, 菅野喜久子, 志村浩己, 池田和彦. 新しい乾式新鮮凍結血漿解凍機器. 第 28 回日本産婦人科・新生児血液学会学術集会; 20180615-16; 宮崎. 日本産婦人科・新生児血液学会誌. 28(1):S67-S68.

勝田新一郎, 堀越裕子, 藤倉佑光, 志村浩己, 狭間章博, 清水 強, 白井厚治. α 遮断薬投与に対する弾性動脈および筋性動脈における PWV と β の応答の比較検討 ウサギを用いた実験的検討. 第 50 回日本動脈硬化学会総会・学術集会; 20180712-14; 大阪. プログラム・抄録集. 50 回:350.

庄司龍弥, 丹野大樹, 本田睦子, 高野由喜子, 大橋一孝, 豊川真弘, 山寺幸雄, 志村浩己. MALDI-TOF MS を用いた血液培養陽性検体の直接同定における 2 試薬間の比較. 第 50 回日本臨床検査医学会東北支部総会・第 29 回日本臨床化学会東北支部総会; 20180721; 山形.

菅野喜久子, 原田佳代, 木村栄美, 嶋田有里, 渡辺洋子, 斎藤洋子, 山寺幸雄, 野地秀義, 池添隆之, 志村浩己. 当院の骨髄異形成症候群における後方視的検討. 第 19 回日本検査血液学会学術集会; 20180721-22; さいたま. 日本検査血液学会雑誌. 19(学術集会):S180.

高橋智里, 伊藤祐子, 阿部紀和, 氏家里紗, 山谷幸恵, 大石 学, 堀越由紀子, 志村浩己. 甲状腺超音波検査を目的とした超音波診断装置の設定および精度管理方法の標準化の探索. 第 49 回日本臨床検査医学会東北支部総会・第 28 回日本臨床化学会東北支部総会; 20180729; 秋田. 日本臨床化学会東北支部会誌. 27(1):29-30.

高野希美, 川畑絹代, 只野光彦, 菅野喜久子, 志村浩己, 大戸 斉, 池田和彦. 乾式装置を使用して解凍した新鮮凍結血漿における凝固因子活性の推移. 第 113 回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会; 20180908; 仙台. 日本輸血細胞治療学会誌. 64(6):799.

高野希美, 川畑絹代, 只野光彦, 菅野喜久子, 志村浩己, 大戸 斉, 池田和彦. 新たに開発した乾式新鮮凍結血漿解凍装置の性能評価 解凍時間および凝固因子活性. 第 31 回福島県輸血懇話会; 20180922; 福島. 日本輸血細胞治療学会誌. 64(3):568.

鈴木眞一, 松本佳子, 大河内千代, 岩館 学, 鈴木 聡, 中野恵一, 中村 泉, 福島俊彦, 水沼 廣, 志村浩己. 小児若年者甲状腺癌のリンパ節転移の超音波診断について. 第 41 回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会; 20181008; 大阪. 乳腺甲状腺超音波医学. 7(4):111.

半沢雄助, 遠藤さゆり, 金子裕眠, 佐々木義和, 山寺幸雄, 伊藤祐子, 志村浩己. 臨床化学小型自動分析装置 Dimension EXL200 を用いた甲状腺マーカーの基礎的検討. 日本臨床検査自動化学会第 50 回大会; 20181011-13; 神戸. 日本臨床検査自動化学会会誌. 43(4):64.

渡部聖子, 河合裕美, 渡辺洋子, 菅野喜久子, 羽田良子, 山寺幸雄, 志村浩己. 時間外緊急検査においてパニック値報告が有用であった症例. 平成 30 年度日臨技北日本支部医学検査学会 (第 7 回); 20181110-11; 青森. 抄録集. 39.

河合裕美, 大矢みどり, 鈴木律子, 佐藤康子, 大橋直人, 羽田良子, 山寺幸雄, 志村浩己. 尿沈渣中にマルベリー小体が見られた 2 症例. 平成 30 年度日臨技北日本支部医学検査学会 (第 7 回); 20181110-11; 青森. 抄録集. 45.

遠藤武尊, 只野光彦, 木村栄美, 嶋田有里, 渡辺洋子, 菅野喜久子, 山寺幸雄, 志村浩己. 全自動血液凝固測定装置 CS-5100 を用いた透過光血小板凝集能検査の検討. 平成 30 年度日臨技北日本支部医学検査学会 (第 7 回); 20181110-11; 青森. 抄録集. 80.

伊藤祐子, 金子裕眠, 半沢雄助, 遠藤さゆり, 佐々木義和, 大花 昇, 山寺幸雄, 鈴木 悟, 鈴木眞一, 志村浩己. Free T3 測定における質量分析法と各種免疫測定法の比較検討. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 20181116; 東京.

村上 司, 野口仁志, 檜垣直幸, 廣松雄治, 江口洋幸, 谷 淳一, 竹島 健, 麻生好正, 鈴木國弘, 長坂昌一郎, 大塚史子, 齋藤 淳, 志村浩己, 伊藤祐子, 鈴木 悟, 荒木直比呂. イクオリン化学発光を用いたバイオアッセイ法で測定する TSAb によるパセドウ病の診断. 第 61 回日本甲状腺学会学術集会; 20181122-24; 川越. 日本内分泌学会雑誌. 94(4):1234.

伊藤祐子, 鈴木 悟, 松本佳子, 大河内千代, 岩館 学, 鈴木 聡, 緑川早苗, 横谷 進, 鈴木眞一, 志村浩己. レボチロキシン過量服用後の FT3、FT4 を免疫測定法および質量分析法により経時的に測定した先天性甲状腺機能低下症の 1 成人例. 第 61 回日本甲状腺学会学術集会; 20181124; 川越. 日本内分泌学会雑誌. 94(4):1245.

鈴木 聡, 鈴木 悟, 藤田将史, 岡井 研, 菅原茂耕, 伊藤祐子, 工藤明宏, 緑川早苗, 織内 昇, 橋本優子, 大平弘正, 島袋充生, 志村浩己, 横谷 進, 鈴木眞一. パセドウ病内服療法開始後薬剤性肝炎のため放射性ヨウ素内用療法を施行し、その後再度薬剤性肝炎から自己免疫性肝炎を併発した一例. 第 61 回日本甲状腺学会学術集会; 20181122-24; 川越. 日本内分泌学会雑誌. 94(4):1250.

石橋伸治, 松田美津子, 遠藤由美子, 幕田倫子, 岡井 研, 阿部和道, 山寺幸雄, 志村浩己. Shear Wave で経過観察し得た急性肝不全の 1 例. 日本超音波検査学会第 27 回地方学術集会; 20181216; 仙台.

〔シンポジウム〕

志村浩己. NIFTP の超音波診断. 第 40 回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会; 20180324; 東京.

志村浩己. 甲状腺用語診断基準準備委員会[甲状腺腫瘍の新 WHO 分類における改訂点]NIFTP の超音波診断. 第 40 回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会; 20180324; 東京. 乳腺甲状腺超音波医学. 7(2):73.

岩舘 学, 鈴木 聡, 松本佳子, 大河内千代, 水沼 廣, 中野恵一, 鈴木 悟, 伊藤祐子, 志村浩己, 鈴木 眞一. 甲状腺結節の超音波ドブラ法と超音波エラストグラフィの有用性について. 日本超音波医学会第 91 回学術集会; 20180608; 神戸. 超音波医学. 45(Suppl):s67.

岩舘 学, 鈴木 聡, 松本佳子, 大河内千代, 水沼 廣, 中野恵一, 鈴木 悟, 伊藤祐子, 志村浩己, 鈴木 眞一. 小児若年者甲状腺癌の超音波所見について. 日本超音波医学会第 91 回学術集会; 20180608; 神戸. 超音波医学. 45(Suppl):s67.

志村浩己. オーバービュー 小児・若年者に対する超音波健診. 日本超音波医学会第 91 回学術集会; 20180608; 神戸. 超音波医学. 45(Suppl):s67.

志村浩己. 頸動脈エコー検査で見つかる甲状腺疾患. 日本超音波医学会第 91 回学術集会; 20180610; 神戸. 超音波医学. 45(Suppl):s86.

堀越由紀子, 氏家里紗, 山谷幸恵, 黒須由美子, 高橋智里, 坂上敏江, 佐藤綾子, 大石 学, 志村浩己. 福島県の甲状腺検査の現状報告～検査技師に望まれること～. 第 57 回全国自治体病院学会 in 福島; 20181019; 郡山. プログラム・抄録集. 105.

〔特別講演〕

志村浩己. 福島県県民健康調査の甲状腺検査・甲状腺がんについて. 公開学術講演 東日本大震災後の福島県立医科大学の対応-福島県『県民健康調査他』一; 20180805; 福島.

志村浩己. 福島県県民健康調査「甲状腺検査」の現状報告と今後の課題. 第 19 回山陰内分泌研究会; 20180914; 米子.

志村浩己. 震災後 6 年を経過した福島県県民健康調査「甲状腺検査」の現状報告. 第 35 回関東臨床免疫化学研究会; 20181014; 東京.

志村浩己. 県民健康調査「甲状腺検査」のための福島県内医療機関連携と検査者育成への取り組み. 第 57 回全国自治体病院会; 20181019; 郡山. プログラム・抄録集. 104.

志村浩己. びまん性甲状腺疾患の超音波検査. 第 51 回日本甲状腺外科学会学術集会; 20181025; 横浜. 日本内分泌・甲状腺外科学会雑誌. 35(増刊):S192.

〔招待講演〕

志村浩己. すぐに役立つ甲状腺疾患の診断のコツ. 第 9 回埼玉甲状腺疾患研究会; 20180703; 川越.

〔その他〕

國井 葉, 志村浩己, 古川まどか, 宮川めぐみ, 北川 亘, 福島光浩, 中野恵一, 福原隆宏, 中野賢英. ハンズオンセミナー講師. 第 51 回日本甲状腺外科学会学術集会; 20181025-27; 横浜.

志村浩己. 甲状腺検査、県内外の協力で実施体制 福島県立医大・志村氏が報告. THE MEDICAL & TEST JOURNAL (新聞) . 201811; (1445):5.

感染制御医学講座

論 文

〔原 著〕

Nishi M, Okano I, Sawada T, Hara Y, Nakamura K, Inagaki K, Yaguchi T. Chronic Kirschsteiniotelia infection superimposed on a pre-existing non-infectious bursitis of the ankle: the first case report of human infection. BMC Infectious Diseases. 201805; 18(1):236.

Nakamura K, Saito K, Hara Y, Aoyagi T, Kitakawa K, Abe Y, Takemura H, Ikeda F, Kaku M, Kanemitsu K. Severe epidemic myalgia with an elevated level of serum interleukin-6 caused by human parechovirus type 3: a case report and brief review of the literature. BMC Infectious Diseases. 201808; 18(1):381.

Nakamura K, Fujita H, Miura T, Igata Y, Narita M, Monma N, Hara Y, Saito K, Matsumoto A, Kanemitsu K. A case of typhoidal tularemia in a male Japanese farmer. International Journal of Infectious Diseases. 201806; 71:56-58.

Ueda NK, Nakamura K, Go H, Takehara H, Kashiwabara N, Arai K, Takemura H, Namai Y, Kanemitsu K. Neonatal meningitis and recurrent bacteremia with group B Streptococcus transmitted by own mother's milk: A case report and review of previous cases. International Journal of Infectious Diseases. 201809; 74:13-15.

Saito K, Endo S, Katsumi M, Ishizawa C, Fujikawa Y, Inomata S, Toyokawa M, Kaku M. Evaluation of the FilmArray Blood Culture Identification Panel in Detecting Pathogenic Microorganisms from Positive Blood Cultures: the First Clinical Report in Japan. Japanese Journal of Infectious Diseases. 201803; 71(2):145-147.

Nakamura K, Saito K, Kashiwazaki J, Aoyagi T, Arai K, Hara Y, Kobari S, Mori H, Ohashi K, Takano Y, Kaku M, Kanemitsu K. Evaluation of ozonated water using ASTM E1174 for standardized testing of handwash formulations for healthcare personnel. Journal of Hospital Infection. 201810; 100(2):211-213.

金光敬二. 感染症内科学 プロカルシトニンとプレセプシン、どちらを選ぶ? 医学のあゆみ. 201811; 267(8):611-612.